

様式第1(3)

特別地域（特別保護地区）内高山植物等（木竹、木竹以外の植物、落葉又は落枝）の採取（損傷）許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第3項の規定により 公園の特別地域（特別保護地区）内における高山植物等（木竹、木竹以外の植物、落葉又は落枝）の採取（損傷）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名(押印又は署名)及び住所

〔 法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名(押印又は署名) 〕

殿

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
採取（損傷）物 の種類		
施行 方法	採取（損傷）物 の数量	
	採取（損傷） 方法	
	関連行為の概要	
予定 日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「
公園」の箇所には当該国立(国定)公園の名称を記入すること。
なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) あて名は、国立公園内における場合は「環境大臣」と、国定公園内における場合は「長野県知事」と記入すること。
- (3) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「採取(損傷)方法」欄には、使用器具の名称、採取(損傷)部分の別等を記入すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、特別地域(特別保護地区)内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する予定となっている場合、時期及び場所等の詳細を記入すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
- (8) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- (9) 各欄は記入内容の多寡に応じて適宜拡大・縮小することができる。